



第148回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
 第187回IIDES糖尿病研究会
 第122回CDE兵庫県連合会研究会
 ー合同研究会のご案内ー



日 時 : 2021年2月27日(土) 14:00~17:15

場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
 神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 株式会社 三和化学研究所 ー情報提供ー

14:15~15:45 (座長: 鹿住 敏 甲南加古川病院 糖尿病外来、武庫川女子大学 栄養科学研究所
 NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『病態と血糖変動を考慮した糖尿病治療薬の選択』

明石医療センター 糖尿病・内分泌内科 医長
 中村 友昭 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
 東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『COVID-19 症例の血糖管理の現状

～医療者の感染予防と患者の重症化予防との葛藤～』

兵庫県立加古川医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長
 飯田 啓二 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
 ② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
 ③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
 ④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、オンライン参加か会場参加か(オンラインの場合、必要な単位申請先)を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方はWeb講習は対象外です。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC76・1.5単位、講演2: CC11・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 申請中(オンライン参加不可)
- ※ 日病薬薬学認定制度 2単位 申請中(オンライン参加不可)
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
 糖尿病療養指導士兵庫県連合会
 一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
 株式会社 三和化学研究所

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は2月24日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、当日配信 URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：三和化学研究所 窓口 廣瀬 (TEL: 090-3387-3432)

【認定単位の必要な方へ】 (単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。

キーワードが合致した方のみ、参加証 (単位申請用) をご送付いたします。

2. 日医師涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

一 抄 録 一

講演1. 『病態と血糖変動を考慮した糖尿病治療薬の選択』

中村 友昭 先生 明石医療センター 糖尿病・内分泌内科 医長

糖尿病の主な病態は、インスリン分泌能の低下とインスリン抵抗性の増大によるインスリン作用不足である。糖尿病治療薬を選択する際には、個々の糖尿病の病態、薬剤の血糖降下作用、CVD リスク、低血糖、体重増加などを考慮する。我々が行っているグルコースクランプ法を用いた糖尿病の病態解析に関する研究結果や、近年臨床に広く用いられるようになった持続血糖モニタリングのデータを紹介し、病態と血糖変動を考慮した糖尿病治療薬の選択について考えたい。

講演2. 『COVID-19 症例の血糖管理の現状 ～医療者の感染予防と患者の重症化予防との葛藤～』

飯田 啓二 先生 兵庫県立加古川医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が世界中で猛威を奮っている。糖尿病は COVID-19 の重症化因子と言われている。さらには COVID-19 症例の重症化予防にデキサメサゾンが有効であるとのエビデンスが確立して以来、中等症以上の COVID-19 症例には積極的にデキサメサゾンが使用されるようになり、血糖管理を要する症例も格段に増えているのが現状である。兵庫県の COVID-19 拠点病院である当院の現状、特に血糖管理についての対応と問題点について概説する。

◇会場案内図 (神戸商工貿易センター)



- 三ノ宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線) 下車徒歩 10分
- 三宮花畑橋前駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ